

ホープ Hope



～子どもも大人も元気な学校～

令和6年7月18日(木)発行 第7号

先週末から大雨やそれに伴う災害が大変心配されました。被害があった地域の皆様に心よりお見舞い申し上げます。昨日からは一転しての猛暑。学校では、毎日毎日子どもたちへの注意喚起が続いています。

解決までねばり強く取り組む子



5年生(国、算)・6年生(理)を対象に実施した長崎県学力調査の結果が届きました。本県独自のこの調査は、児童生徒の学力の定着状況を把握・分析して指導の充実や改善等に役立て、学力向上対策の一層の充実を図るためにあります。本校では国語科を中心に「書く活動」を取り入れながら主体的に学ぶ子どもの育成に努めてきたところ、無回答が減り、記述式にも果敢に挑戦しようとする姿勢が育っているように感じました。調査の結果は県の平均を上回ってきています。子どもたちの可能性をさらに伸ばすことができるよう、私たち教職員も指導力の向上に努めます。



責任感と向上心の強いプロ教師集団

まつやまっ子 Watch(ウオッチ)

○全校 高校生平和大使による講話

17日(水)、2名の高校生平和大使を招いて平和について学びました。現役高校生であるお二人は学校の学びを続けながら、アメリカやスイスを訪れ平和のスピーチも経験しました。「戦争を起こさないために、私たちに何ができますか?」という問いかけに対して子どもたちは、「平和学習をすること」「平和の歌を歌うこと」「みんなに平和を伝えること」など小学生にもできることを一生懸命考えました。一方

的に話を進めるのではなく、小学生の子どもたちにもしっかりと考えさせて、意見を尊重しようとする大使の姿勢がすばらしかったです。ご家庭でもぜひ話題にしてみてください。

○5年生 サッカー選手学校訪問



V・ファーレン長崎は今シーズン子どもたちが夢や希望を抱ききっかけにしてみようという「学校訪問プロジェクト」を実施しています。先日、DFの飯尾竜太郎選手とスタッフの2名が来校しました。飯尾選手は2017年のJ1昇格の原動力となったお一人です。プロゆえに並々なめ努力をされていると思いますが、現在は右足の負傷でリハビリ中ということでした。素敵な笑顔でサッカー人生を熱く語ってくださいました。小さい頃から支えてくれるご両親、応援を続けてくださる方々にとっても感謝されているということです。お話を伺ったのは5年生のみでしたが、学校に選手サイン入りのユニフォームとボールをプレゼントしてくださいました。

まつやま小 地域の応援団

◎第53回おもしろ科学実験

『科学手品と音の不思議』



6日(土)に社会福祉協議会主催の教室がありました。50名近い子どもたちと保護者で理科室が一杯になりました。私たちの周りにおける不思議な現象や音が聞こえるしくみについて学び、親子で5つの実験に取り組みました。

- 鉛筆が黒い壁を通り抜ける?
- 壁や袋の絵が見えなくなる?
- ビー玉が5円玉を通り抜ける?
- ストローが笛に変身?
- ニワトリを鳴かせてみよう



試行錯誤の場面もありましたが、今まで知らなかったことに出会い、実験がうまく進んだときの子どもたちの喜びは格別だったようです。

【発行者：校長 田中 美和子】